

2023年度社会福祉法人プレイズザロード概要

- 1 **保育理念** キリスト教精神に基づき、神と人を愛する自立した 子どもを育て、育児にかかわる親を支援する。

保育目標 聖書に基づいて、万物の創造者を教えるとともに、モンテッソーリ教育で、身体の動かし方を教え、そのことにより自分の頭でよく考え、自分の身体をよく使って、自分のやりたいことを追求し、展開することができる子どもを育てる。

2 理事長・評議員・役員

理事長 森田友明

評議員 安倍アケミ 伊藤美代 川田利知子 山口 聡
山田和子 山本栄量 吉村 哲

理事 大澤英夫 北村富美代 佐藤研司 鈴木 学
森田友明 森田 恵

監事 北 久雄 高橋葉子

3 苦情への対応

苦情解決責任者 森田 恵 園長

苦情受付担当者 佐々木みふみ 主任

第三者委員 村上頼子 滝沢市発達相談専門員

大澤諄子 特定社会保険労務士・産業カウンセラー

2023年度社会福祉法人プレイズザロード事業計画書

1 法人概要 社会福祉法人プレイズザロード
岩手県滝沢市葉の木沢山373番地1
TEL&FAX 019-688-6773

2 施設種別

- (1) 児童福祉施設（児童福祉法第35条4項の規定に基づく）
- (2) 障害児通所支援事業所

3 事業内容

- (1) 保育事業 延長保育事業 一時預かり事業 病児保育事業
- (2) 児童発達支援事業 保育所等訪問支援事業

4 事業年度 2023年4月1日～2024年3月31日

5 ハレルヤ保育園

- (1) 所在地 岩手県滝沢市葉の木沢山373番地1
- (2) 保育理念 キリスト教精神に基づき、神と人を愛する自立した子どもを育て、育児にかかわる親を支援する。
- (3) 保育目標 聖書に基づいて、万物の創造者を教えるとともに、モンテッソーリ教育で、身体の動かし方を教え、そのことにより自分の頭でよく考え、自分の身体をよく使って、自分のやりたいことを追求し、展開することができる子どもを育てる。
- (4) 事業目的 産休明け乳児から就学前の乳幼児を対象として、勤労家庭の育児支援を行う。また、園児の発達課題に合った保育を行い、保護者と情報を交換しつつ、子どもの発達を支援する。
- (5) 保育施設 敷地の面積 2421.85㎡
建物の面積 772.08㎡（1階 684.42㎡、2階 87.66㎡）
屋外遊技場 663.45㎡
建物の構造 木造合金メッキ鋼板ふき2階建

(6) 利用定員

年齢	0歳児	1～2歳児	3歳児	4歳児以上	合計
定員	9名	24名	12名	30名	75名

(7) 職員数

[単位：名]

職種	園長	事務長	主任	保育士	栄養士	調理員	保育補助等	嘱託医	合計
人数	1	1	1	13	1	3	2	2	24
正規	1	1	1	6	1	1	1		12
有期契約				6					6
非常勤				1		2	1	2	6

(8) 保育日 月曜日から土曜日まで

(祝日及び12月29日から1月3日までを除く)

(9) 保育時間 7時から19時まで

① 保育標準時間 7時から18時まで (18時から延長保育)

② 保育短時間 8時30分から16時30分まで。

(7時から8時30分まで、16時30分からは延長保育)

(10) 保育内容

- ① 毎週1度礼拝を行い、園長が聖書のお話をし、職員は交代で礼拝をリードする。
- ② 保護者に対して、育児の方法や情報を提供し、育児支援を行う。
- ③ モンテッソーリ教育を取り入れ、子どもが自ら選び、育っていけるように環境を整える。
- ④ 2・3歳児の小さい縦割り、4・5歳児の大きい縦割りと分けて、発達のダイナミックスに合わせて保育を行い、多様な人間関係を経験し、他の人を受け入れられる人格の素地を育む。
- ⑤ 3歳以上クラスは毎月4回プール教室に参加する。
- ⑥ 疾病予防、体力増強、心身の健康維持に繋がる保育を行う。

6 グレイス病児保育室

(1) 事業類型 病児対応型

児童が病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ、当面の症状の急変が認められない場合において、当該児童を一時的に保育する。

(2) 事業目的

保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合がある。こうした保育需要に対応するため、本事業のための専用スペースにおいて病気の児童を一時的に保育することで、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図ることを目的とする。

(3) 事業内容

子どもが病気等で所属先を休まざるを得ない場合、保護者に代わって
病気等の子どもを看病、保育する。

- (4) 実施場所 専用面積 28.98㎡ (ハレルヤ保育園内)
(5) 利用定員 4名
(6) 職員数 2名 (常勤1名、非常勤1名)
(7) 保育日 月曜日から金曜日まで
(祝日及び12月29日から1月3日までを除く)
(8) 保育時間 8時30分から17時30分まで

7 ギフト

- (1) 所在地 岩手県滝沢市葉の木沢山373番地3
TEL 019-688-1589
(2) 運営方針 障害児が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団
生活に適応することができるよう、当該障害児の身体及び
精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切
かつ効果的な指導及び訓練を行う。
(3) 実施事業 児童発達支援事業、保育所等訪問支援事業
(4) 保育施設 専用面積 164.92㎡
建物の構造 木造 一部鉄骨造鋼板ふき2階建
(5) 利用定員 10名
(6) 職員数

職 種	人 数
管理者・保育士	1名
児童発達支援管理責任者	1名
保育士	2名 (常勤2名)
児童指導員	2名 (非常勤2名)
合 計	6名

- (7) 営業日 月曜日から金曜日まで
(祝日及び12月29日から1月3日までを除く)
(8) 営業時間 9時から17時まで
(9) 児童発達支援の内容
① 発達につまずきのある幼児や障害である児童及びその家族に対して日常
生活における療育の場を提供し、障害の固定化の予防や日常生活における
基本的動作を習得し及び集団生活に適応できるよう支援する。

- ② 子どもの発達を見極め、発達相談や個別支援計画を日々の保育で丁寧に取り組む。
- ③ 計画的な研修を実施し、職員の専門性及び資質の向上に努める。
- ④ 利用者の送迎は基本的には保護者が行うが、送迎が困難なときは送迎サービスを提供する。また、送迎時間については、保護者からの予約をもとに利用者の所属先とも協議して行う。

(10) 保育所等訪問支援の内容

- ① 訪問先の支援者と目標を共有し具体的に支援するとともに、療育での取り組みと訪問先での取り組みに関連した目標を設定することで、利用者 と状況を細かく振り返っていく。また、保育園等でできる対応方法も検討していく。
- ② 保育園等に職員が出向き、発達が気になる児童が安心して集団生活を 継続できるように支援者に対して専門的な助言を行う。また、関連機関と連携しながら支援を進めていく。
- ③ 連絡帳を用いて保護者に子どもの様子を伝えるとともに、保護者の心配 ごとや困りごとについても丁寧に寄り添い、保護者が見通しを持った子育てができるよう支援する。

2022年度社会福祉法人プレイズザロード事業報告書

当法人が運営するハレルヤ保育園は、その理念と目標に『キリスト教精神』『聖書』を掲げている。時代の変化や時の流れに影響されない、聖書に基づいた確固たる善悪の基準をもって「子どもの最善の利益」を迫及する保育を行っている。当園の掲げる目標達成のための実践が「聖書」「モンテッソーリ」「運動」の3本柱である。この3分野は、それぞれが相互に重複し、補完している。現場における、各分野の理解と実践力を高めるために、当園では毎年、園内研修の内容を工夫して行っている。2022年度の取り組みは、以下である。

「聖書」は、「週1回の礼拝」「月のみ言葉・賛美」を実施した。今年度もコロナ感染対策のため、礼拝の単位を4・5歳児グループと2・3歳児グループに分けて行った。そのため、各年齢に合わせた伝え方や内容で礼拝をおこなうことができ、子供たちの聖書理解が進んだ。

今年度は毎年行っている「みことばと賛美のスタンプラリー」は行わず、年長時のみ「みことばあつめ」の活動を行った。各月のみことばを、言葉の単位で切り分けたものを探し、みことばを完成させるゲームだったが、子供たちが予想以上にみことばを覚えていることのうれしい気づきがあった。

「モンテッソーリ」は、今年度も園長、主任、フリー保育士が、3・4・5歳児クラスの提示の補助を行った。それにより担任の負担軽減と、環境構築の充実につながった。0・1・2歳児クラスでも、各担任が工夫して実践に取り組み、子供たちの成長を見ることができている。発表会では、発表内容にモンテッソーリ教育を取り入れ、別紙で開設したことにより、保護者へ向けて当園の特色をアピールできたと思う。

「運動」では、安田式体育遊びのサーキットを取り入れた活動、リズム体操に取り組んだ。3・4・5歳児クラスでは、安田式体育遊びの内容を用いた「なわとびカード」「うんどうとりくみカード」を作成し、まんべんなく様々な活動に子供が取り組むよう仕向けることができた。運動会では、みんなが嬉しそうに生き生きと活動する姿を保護者に見せることができた。

今年度はギフトも開設し、ギフトの職員向けのモンテッソーリ教育の伝授や安田式体育遊びの伝授の必要が生じた。教師資格保持者、経験者が実際に見せながら指導したり、文献などを読んでもらい、実践に取り組んだ。

今年度もコロナ対策により、様々な制限や工夫の必要のある保育活動であった。が、その中で、当法人として保育の柱を、日々の実践でどのように用い、それを保護者に周知していくか、今後も工夫の必要があることに気づかされた。

今年度の当法人を取り巻く大きな変化は、育休取得を国が勧めていることもあり、0歳児の保育利用者の減少や、少子化による保育の必要性の減少は、今後更に進むと考えられる。今後は「少ない子供たちを、より丁寧に保育していく」「保育園・病児保育室・児童発達支援事業を時代のニーズに合わせて運営していく」ことを念頭に置き、当法人の強みを生かしていきたいと思う。

I 社会福祉法人プレイズザロード

1 法人の概要

- (1) 法人の名称 社会福祉法人プレイズザロード
- (2) 主たる事務所 岩手県滝沢市葉の木沢山373番地1、TEL&FAX 019-688-6773
- (3) 認可年月日(番号) 2008年3月26日(岩手県指令児第1008号)
- (4) 設立登記年月日 2008年4月1日
- (5) 法人の行う事業 保育事業、延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業、児童発達支援事業、保育所等訪問支援事業
- 事業の目的 産休明け乳児から就学前の乳幼児を対象として、勤労家庭の育児支援を行う。また、園児の発達課題に合った保育を行い、保護者と情報を交換しつつ、子どもの発達を支援する。

(6) 法人設立の経過

- 2008年3月26日 社会福祉法人プレイズザロード認可(岩手県指令児第1088号)
- 2008年4月1日 児童福祉施設ハレルヤ保育園設置認可(岩手県指令児第2号)
社会福祉法人プレイズザロード法人設立登記
- 2008年4月7日 第1回理事会開催(定款・諸規則制定、理事・理事長・監事選任、基本財産担保提供、運転資金の贈与)
- 2008年6月18日 社会福祉法人プレイズザロード設立官報公告
- 2016年7月1日 病児保育事業開始
- 2018年4月1日 移転新築
- 2022年9月1日 児童発達支援事業及び保育所等訪問支援事業開始

2 役員等の状況(定款上の定数：理事6人、監事2人)

役職名	氏名	職業	役員の資格要件(該当する欄に○)					現任期	備考
			①	②	③	④	⑤		
理事長	森田 友明	医療法人ハレルヤ会 理事長		○				2021.6.9 ~2023.6	
理事	大澤 英夫	櫛大沢会計&人事ｺﾝｼﾙﾀﾞ代表取締役	○					〃	
〃	北 悦子	みうら小児科医院栄養相談員				○		〃	
〃	北村富美代	つばめ幼稚園副園長	○					〃	
〃	佐藤 研司	無職	○					〃	
〃	森田 恵	ハレルヤ保育園園長			○			〃	
監事	佐々木 繁	無職					○	〃	
〃	高橋 葉子	無職		○				〃	

(注)「役員資格要件」欄は、以下を参考に該当するものに○を付けること。(理事は①~③、監事は④~⑤に該当すること。)

【理事】①社会福祉事業の経営に関する識見を有する者 ②当該社会福祉法人が行う事業の区域における福祉に関する実情に通じている者 ③施設の管理者

【監事】④社会福祉事業について識見を有する者 ⑤財務管理について識見を有する者

3 評議員の状況(定款上の定数：7人)

氏名	職業	現任期	備考
川田 利知子	無職	2017. 4. 1～2023. 6	
樽見 美和子	〃	〃	
山口 聡	(株)富士モーターサービス代表取締役	〃	
吉村 哲	盛岡大学短期大学部幼児教育科准教授	〃	
小舘 知美	つばめ幼稚園保育補助	2020. 4. 1～2023. 6	
山田 和子	無職	〃	
山本 栄量	(株)山本興業代表取締役	2021. 4. 1～2023. 6	

4 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会の開催状況

開催年月日	出席者数/総数	議 題	欠席者氏名
2022. 5. 25	6 / 6	1 2021年度事業報告について 2 2021年度決算について 3 監事監査結果について 4 2022年度第1次補正予算について 5 評議員会招集について	
2022. 11. 16	6 / 6	1 運営規則等の一部改正について 2 車両購入について 3 前期末支払資金残高取り崩しについて 4 2022年度第2次補正予算について	佐々木繁監事
2023. 2. 15	6 / 6	1 給与改定について 2 ギフトの新築計画について 3 2022年度第3次補正予算について 4 2023年度事業計画について 5 2023年度予算案について	

(2) 評議員会の開催状況

開催年月日	出席者数/総数	議 題	欠席者氏名
2022. 6. 8	7 / 7	1 定款の一部改正について 2 2021年度事業報告について 3 2021年度決算について	

5 監査の状況

(1) 監事監査の実施状況

実施日時	監査実施者名	監査結果の内容及び指示・指摘事項	改善状況・改善計画
2022. 5. 17 9:00～ 11:00	佐々木 繁 高橋 葉子	(1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、計算書類の記載と合致していることを認めます。	

		(2) 計算書類は、法令及び定款に従い、収支及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示しているものと認めます。 (3) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していることを認めます。 (4) 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。	
2022.10.21 9:00～ 11:00	佐々木 繁 高橋 葉子	(1) 2022年度出納調査の結果は、全てについて適正に処理されている。	

(2) 自主的内部点検の実施状況

本法人及びハレルヤ保育園に係る経理処理は、会計責任者であるハレルヤ保育園園長と出納職員である事務長で行われており、このように小規模組織であるため内部監査が行える体制ではないことから実施していない。このことから内部監査に代わって外部の会計事務所(株)大沢会計&人事コンサルタンツから毎月1回来園し、適正に会計処理が行われているかの確認を行っている。

6 資産等の状況(2023年4月1日現在)

区分	所在地	地目、構造及び用途	面積 m ²	取得年月日
1 基本財産 建物	滝沢市葉の木沢山373番地1	木造合金メッキ鋼板ふき 2階建	772.08 1階684.42、2階87.66	2018. 2. 28
2 借地	滝沢市葉の木沢山373番1	宅地	2421.85	

7 借入金の状況(2023年4月1日現在)

借入先	理事会の承認年月日	借入目的	借入金額(円)	契約年月日	借入期間	利率	現在残高(円)
岩手銀行	2017. 8. 21	ハレルヤ保育園移転 新築工事費	90,000,000	2018. 3. 22	15年	0.8%	27,500,000
合計			90,000,000				27,500,000

8 工事の実施状況及び高額物品の購入状況

(1) 工事の実施状況 なし

工事名	工事金額(円)	工期	契約方法	指名業者数	予定価格(円)

(2) 高額物品の購入状況

物品名	購入金額(円)	納期	契約方法	指名業者数	備考
トヨタノア	1,800,000	2022. 11. 24	随時契約	—	中古車両

II ハレルヤ保育園

1 保育活動

(1) 保育理念

当園の保育理念は『キリスト教精神に基づき、神と人を愛する自立した子どもを育て、育児にかかわる親を支援する』ことである。「神と人を愛する自立した子どもを育て」は、当園の保育の柱である「聖書」と「モンテッソーリ教育」「運動あそび」で実践している。また「育児にかかわる親を支援する」は、園児を中心として保護者と園とが「チーム子育て」を行っていきけるよう、情報を共有したり、何よりも親しくなることを目指す。

(2) 保育目標

当園の保育目標は『聖書に基づいて、万物の創造者を教えるとともに、モンテッソーリ教育で、身体の動かし方を教え、そのことにより自分の頭でよく考え、自分の身体をよく使って、自分のやりたいことを追求し、展開することができる子どもを育てる』ことである。理念の実現のために、「聖書」「モンテッソーリ教育」「運動あそび」を保育の3本柱とし、重点的に保育内容に取り込み活動する。

(3) 保育内容

- ① 聖書教育：礼拝やお話しの時間に聖書の話聞かせ、保育活動の中で実践する。
 - ・毎週月曜日、礼拝で聖書のお話をする。
 - ・十戒、主の祈り(子ども用)、月ごとの聖句、賛美を教える。神様への祈り方を教える。
 - ・食前の感謝の祈りをして、食物を与えてくださる神様を覚える。
 - ・友達の誕生日を祝い、命を与えてくださった神様を覚える。
 - ・イースター、母の日、父の日、クリスマスなどの教会行事を行い、その意味を知る。
 - ・お年寄りや外国人との交流を通して、視野を広め、奉仕の心を養う。
 - ② モンテッソーリ教育：モンテッソーリ教育を実践し、子ども自ら成長する力を支援する。
 - ・クラス内にモンテッソーリ教育の環境を整える。
 - ・各年齢に合わせた「静粛練習」「線上歩行」を行う。
 - ③ 運動教育
 - ・週1回は、5分間のマラソンを行う(2歳児以上)。
 - ・各クラス、週に1度は園外に出かける。
 - ・リズム体操、マット運動、鉄棒、跳び箱、縄跳びに取り組む。
 - ・週1回プール教室に通う(3歳児以上)。
 - ・「安田式運動あそび」を運動の活動に取り入れる。
 - ④ 園だより、クラス便り、連絡帳で保護者へ育児のアドバイスや、情報を提供することで親を立てあげる。
 - ⑤ 積極的に縦割り保育、異年齢交流を行い、多様な人間関係を提供する。
 - ⑥ 疾病予防、体力増強を行い、心身の健康維持につながる保育を行う。
- (4) 健康診断 園児の健診は、内科健診・歯科健診共に年2回(6/11月)実施した。

(5) 保育時間

- ① 保育日 月曜日から土曜日まで(祝日及び12月29日から1月3日までを除く)
- ② 保育時間 7時から19時まで
 - ・標準時間 7時から18時まで(18時からは延長保育)

・短時間 8時30分から16時30分まで(7時から8時30分まで、16時30分からは延長保育)

- 2 保育施設 敷地の面積 2421.85 m²
 建物の面積 772.08 m²(1階 684.42 m²、2階 87.66 m²)屋外遊技場 663.45 m²
 建物の構造 木造合金メッキ鋼板ふき 2階建

3 利用定員(2023年4月1日現在)

年齢	0歳児	1～2歳児	3歳児	4歳以上	合計
定員	9人	24人	12人	30人	75人
現員	1人	27人	15人	29人	72人

(1) 延長保育実績

4月	5名	延べ 12名	5月	5名	延べ 27名
6月	8名	延べ 33名	7月	6名	延べ 33名
8月	13名	延べ 45名	9月	11名	延べ 56名
10月	15名	延べ103名	11月	15名	延べ 99名
12月	17名	延べ 84名	1月	18名	延べ 92名
2月	20名	延べ103名	3月	17名	延べ 91名

(2) 一時預かり保育実績

5月	2名	延べ 2名	6月	2名	延べ 2名
7月	3名	延べ 16名	8月	1名	延べ 4名
3月	1名	延べ 8名			

4 職員数(2023年4月1日現在)

職種	園長	事務長	主任	保育士	栄養士	調理員	保育補助	嘱託医	合計
人数	1	1	1	13	1	3	1	2	23
正規	1	1	1	6	1	1	1		12
有期契約				6					6
非常勤				1		2		2	5

5 給食

ハレルヤ保育園の給食室は、栄養士1人と、調理員3人によって組織されている。栄養士は、献立作成、栄養計算等栄養管理、離乳食の食事介助を行うとともに、給食食材の発注、食材経費の管理、さらに調理の味付け、食材の作り方・切り方、おやつ作りを担当している。

一方、調理員は、納品チェック、調理の下準備、配膳、食器洗い等を担当している。また、毎日お楽しみ給食の実施と食育クッキングも行うとともに、食育活動として田んぼと畑活動のサポートをしている。

6 防災対策

(1) 安全点検

日常的な安全点検として、園庭の遊具については職員がその都度実施した。また、教室等の安全点検についてもその都度実施するとともに、月1回定期点検を実施した。なお、遊具に関連した事故は、なかった。

(2) 防災訓練

災害訓練として、『おさない、はしらない、しずかに』を守り、靴を履いて、保育士の所
に集まり、防災帽をかぶり、自分を守ることを教えた。消防訓練は月1回実施した。その
うち2回(10月/3月)は消防総合訓練を実施した。なお、火災等の事故の発生は、これまでに
一度もない。

7 苦情解決への取組状況

- ・ 苦情解決責任者 森田 恵 園長
- ・ 苦情受付担当者 越後屋 浩美 主任
- ・ 第三者委員 村上 頼子 滝沢市発達相談専門員 TEL&FAX 019-625-2010
大澤 諄子 特定社会保険労務士・産業カウンセラー
TEL 019-623-0840 FAX 019-643-3837

なお、2022度における苦情受付は、「健康管理に関する事項」が2件、「園児に関する
事項」が1件、「その他」が1件であった。この苦情について、園長と担任、職員間で話し
合い、苦情を申し出た方に対応し、終結した。

8 福祉関係養成学校等研修生等の受入状況

- ・ 保育実習 盛岡誠桜高等学校「こども未来学科」 2名 12日間
盛岡大学「栄養科学科」 1名 10日間

9 自己点検評価

ハレルヤ保育園の自己点検評価は、職員の資質向上を目的として、各職員から年度初めに
当該年度の取り組む業務の目標を定めさせ、年度末には自ら立てた目標の達成度を自己点検
評価させている。併せて「保育課程の自己点検自己評価」を実施し、各担任、園長、主任で
改定を行った。毎年継続して実施している「給食及び家庭での食事に関するアンケート」を
今年度も実施し、保護者の園給食に対する要望等に対応している。

10 情報公開

本法人の活動状況は、保育園等施設の掲示板及びホームページに公開している。

Ⅲ グレイス病児保育室

1 事業活動

(1) 事業類型 病児対応型

児童が病気の「回復期に至らない場合」であり、かつ、当面の症状の急変が認められ
ない場合において、当該児童を一時的に保育する。

(2) 事業目的

保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合
がある。こうした保育需要に対応するため、本事業のための専用スペースにおいて病気の
児童を一時的に保育することで、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の

福祉の向上を図ることを目的とする。

(3) 事業内容

子どもが病気等で所属先を休まざるを得ない場合、保護者に代わって 病気等の子どもを看病、保育する。

(4) 保育時間

- ① 保育日 月曜日から土曜日まで(祝日及び12月29日から1月3日までを除く)
- ② 保育時間 8時30分から17時30分まで

2 保育施設 専用面積 28.98㎡ (ハレルヤ保育園内)

3 利用定員 4名

・病児保育実績(広域市内)

4月	9名	延べ 16名	5月	4名	延べ 9名
6月	6名	延べ 9名	7月	11名	延べ 16名
8月	10名	延べ 23名	9月	17名	延べ 33名
10月	21名	延べ 36名	11月	11名	延べ 20名
12月	8名	延べ 11名	1月	6名	延べ 11名
2月	16名	延べ 23名	3月	6名	延べ 9名
合計	125名	延べ216名			

4 職員数 2名 (常勤1名、非常勤1名)

IV ギフトの施設概要

1 事業活動

(1) 運営方針

障害児が日常生活における基本的動作を習得し、及び集団生活に適應することができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。

(2) 児童発達支援

- ① 発達につまずきのある幼児や障害である児童及びその家族に対して日常生活における療育の場を提供し、障害の固定化の予防や日常生活における基本的動作を習得し及び集団生活に適應できるよう支援する。
- ② 子どもの発達を見極め、発達相談や個別支援計画を日々の保育で丁寧に取り組む。
- ③ 計画的な研修を実施し、職員の専門性及び資質の向上に努める。
- ④ 利用者の送迎は基本的には保護者が行うが、送迎が困難なときは送迎サービスを提供する。また、送迎時間については、保護者からの予約をもとに利用者の所属先とも協議して行う。

(3) 保育所等訪問支援

- ① 訪問先の支援者と目標を共有し具体的に支援するとともに、療育での取り組みと訪問先での取り組みに関連した目標を設定することで、利用者との状況を細かく振り返っていく。また、保育園等でできる対応方法も検討していく。

② 保育園等に職員が出向き、発達が気になる児童が安心して集団生活を 継続できるように支援者に対して専門的な助言を行う。また、関連機関と連携しながら支援を進めていく。

③ 連絡帳を用いて保護者に子どもの様子を伝えるとともに、保護者の心配ごとや困りごとについても丁寧に寄り添い、保護者が見通しを持った子育てができるよう支援する。

(4) 営業時間

① 営業日 月曜日から金曜日まで(祝日及び12月29日から1月3日までを除く)

② 営業時間 9時から17時まで

2 保育施設 専用面積 164.92 m²
建物の構造 木造 一部鉄骨造鋼板ふき2階建

3 利用定員 10名(2023年4月1日現在)

支援内容	児童発達支援	保育所等訪問支援
現 員	10 人	3 人

(1) 児童発達支援実績

10月	1名	延べ 4名	11月	4名	延べ 25名
12月	5名	延べ 53名	1月	8名	延べ 67名
2月	11名	延べ 98名	3月	12名	延べ135名

(2) 保育所等訪問支援実績

10月	1名	延べ 1名	11月	1名	延べ 2名
12月	4名	延べ 5名	1月	5名	延べ 6名
2月	5名	延べ 7名	3月	4名	延べ 6名

4 職員数(2023年4月1日現在)

職種	人数
管理者・保育士	1名
児童発達支援管理責任者	1名
保育士	2名(常勤2名)
児童指導員	3名(常勤1名、非常勤2名)
看護師	1名(非常勤1名)
合計	8名

以上